

# CASBEE<sup>®</sup>-建築(新築)

## 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD\_NC\_2016(v3.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	株式会社KADO 新工場(播磨科学公園都市)	階数	地上1F
建設地	赤穂郡上郡町	構造	S造
用途地域	工業地域	平均居住人員	16人
地域区分	5地域	年間使用時間	2,000時間/年(想定値)
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2025年2月 予定	評価の実施日	2024年2月19日
敷地面積	20,112 m <sup>2</sup>	作成者	構造デザイン
建築面積	2,635 m <sup>2</sup>	確認日	
延床面積	2,634 m <sup>2</sup>	確認者	

外観パース等  
図を貼り付けるときは  
シートの保護を解除してください

### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 1.3**

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q 環境品質** **Qのスコア = 3.1**

#### Q1 室内環境

Q1のスコア = 0.0

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.6

#### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.7

**LR 環境負荷低減性** **LRのスコア = 3.4**

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア = 4.0

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.1

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 2.9

### 3 設計上の配慮事項

総合		その他
建物階高を大きく確保する。 室内空間を有効的に利用できるよう計画する。 設備配管等を容易に変更できるよう上部に設備支持材を設けている。		特になし。
<b>Q1 室内環境</b> 対象外。	<b>Q2 サービス性能</b> 空間の自由度を高くした。	<b>Q3 室外環境(敷地内)</b> 周囲の街並みや環境に影響ない計画とする。
<b>LR1 エネルギー</b> 工場であるが底部分を評価する。	<b>LR2 資源・マテリアル</b> 容易に分別可能な材料を利用する。	<b>LR3 敷地外環境</b> 地球温暖化へ配慮する。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される